

課題研究方法論(1)

★ 探究活動(研究)をする前の心がけ ～研究倫理～

今回の学習

- ・これまで学習した「7講座」の内容と、これから始まる「探究活動」の関係を整理しよう。
- ・研究者としてもつべき「研究倫理」について、「情報源と信憑性」、「引用と盗用」という観点で正しい知識を身に付けよう。

1 (振り返り)「探究活動」と「探究活動のステップ」とは？

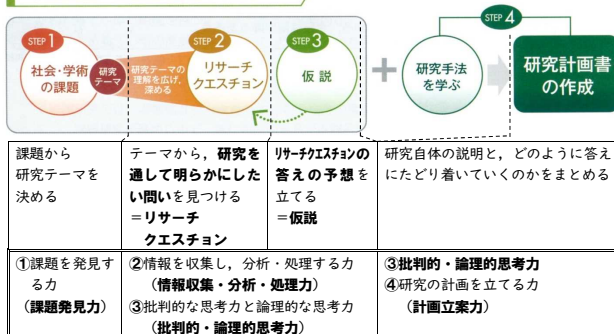
4月のガイダンスのときには、3年間かけて行う「探究活動」とは何か、そして「探究活動のステップ」について学習した。もう一度、どのようなものだったか確認しておくとともに、「探究活動のステップ」で必要となる能力を紹介する。

(1) 「探究活動」とは

先人たちが行った ①) の諸業績をふまえたうえで、
社会・学術の諸問題から自分が取り組むべき ②) を見だし、
それに対して、③) なデータをもとにしつつ、
自分自身の考察やアイデアなどで ④) 知見を創造、探究し、
他者と ⑤) することで、課題解決に ⑥) すること

(2) 「探究活動のステップ」と必要となる能力

中間目標：研究計画書の作成



- 1 -

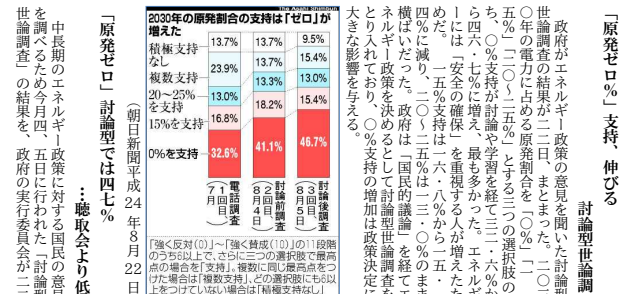
2 いろいろな資料を使うに当たって

研究テーマを見つけたら、その分野に関する知識を深めたりするためには、書籍や Web サイト、先輩のレポートなどの何かしらの「資料」を使う必要が出てくる。ここで、資料を使うにあたって注意すべき点を学習しておこう。

(1) 一次資料 と 二次資料 (テキスト P.41)

- (⑦) … 研究の直接の対象になっている資料やデータ
- (⑧) … 一次資料をもとにまとめられた資料
- 私たちのまわりにある多くの情報は、(⑨) … である
- 二次資料は、一次資料よりも情報そのものの正しさ (= 信憑性) は (⑩) … なる
- ・ 情報を伝える「メディア」の特徴を理解した上で、批判的に情報を吟味し、情報の信憑性や価値を正確に評価できる能力 = (⑪) … を身に付ける
- ・ 複数の情報源で同じ内容を調べ、情報の真偽や妥当性を確認する = (⑫) …

次に紹介する新聞記事は、同じ一次資料から作られた二次資料である。メディアリテラシーやクロスチェックの必要性がわかるだろう。



日発表した。二〇三〇年時点の原子力発電の比率として政府が示した三つの選択肢について討論後、問うたところ、二〇％の支持が四六・一％で最も多し、二五・〇％が二五・四％、二七・三％の家が三％だった。二〇％の支持は、自発的な応募者が集まる意見聴取会などでは七割近くは達したが、今回は半数に達しなかった。

(読売新聞平成24年8月22日)

討論型世論調査:

「原発ゼロ」四六・七％に増加

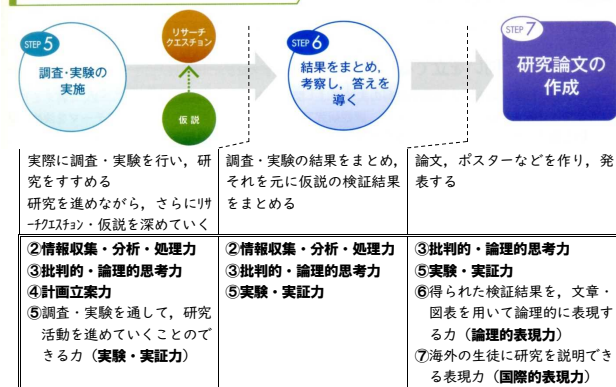
新たなエネルギー政策の決定に向け政府が今月実施した「討論型世論調査」の実行委員会では、討論結果を発表した。二〇三〇年時点の発電電量に占める原子力発電の比率について「ゼロ」を支持した参加者の割合は、討論実施前四一・一％から四六・七％に増え、二五・〇％と二〇・五％を含めた三案の中で最大となった。

二五・〇％と二〇・五％の二案をばいり減少した。

「一五％」を最も高く支持した人の割合は討論前で八二％から一五四％に減少二二・〇％は「一三・三％から一三・〇％とほぼ横ばいだった。

エネルギー政策を考えるうえで最も重視する項目を聞く質問では、「安全の確保」を挙げた人が討論前の七四・〇％から討論後に八〇・七％に増え、「エネルギーの安定供給」一五・八％や「コスト」二一・〇％を大幅に上回った。討論には原発の専門家も大いに質疑に当たったが、それでも調査結果を反映できない参加者が多かったことが調査結果を伝えたこととみら

最終目標：研究論文の作成



(3) これまでの「7講座」と、これからの「探究活動」の関係は？

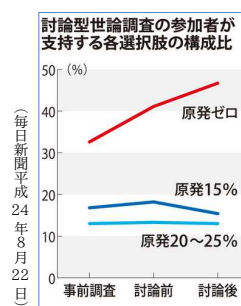
これまで学習してきた7つの講座は、探究活動で必要となる能力を養成するために、新たな知識・技能を学んだり、実践を通して考えたりしてきた。具体的には、講座と能力の対応関係は、下表のようになる。

探究活動で 必要な能力	① 課題 発見力	② 情報収集・ 分析・ 処理力	③ 批判的・ 論理的 思考力	④ 計画 立案力	⑤ 実験・ 実証力	⑥ 論理的 表現力	⑦ 国際的 表現力
7 講座							
知多からの挑戦史		○	○				
統計・分析入門		○	○				
実験手法入門				○	○		
科学論文表現入門						○	○
バ「ラ」グ ラ「フ」ティン「グ」			○			○	
ク「リ」ティ「ブ」ズ「ト」				○		○	
「TOK」入門	○		○				

※ 表中に○がついているのは、プリント No.0-2 で配付した「ルーブリック評価表」において評価することを提示していた能力である

1年生の残りの期間で行う「課題研究方法論」や「ミニ探究活動」では、これまで培ってきた能力をもとに、研究者として必要な研究上の注意点についての知識を身に付けたり、探究活動を進めるイロハの学習・実習を通して、さらなる能力の伸長を目的とする。

- 2 -



以下は、先ほどまでの3つの記事が掲載されて数日後の「社説」である。それぞれの新聞社の見解を理解するヒントになるだろう。

[illegible][illegible]

- 4 -

ケータイ依存症って？

そもそも、ケータイ依存症とはどのような症状でしょうか。

ケータイ依存症は「1人にすることが耐えられず、だれかとなつていないと、自分の価値を見失う」という、コミュニケーションでの依存症のひとつです。また、「依存」とはそれにしか頼れなくなってしまう状態を指します。つまりケータイを管理すべき本人が、逆に支配されてしまっているのです。

ケータイ依存症には、孤独を怖らわすためにケータイを操作し、すぐに友達に連絡をとってしまう。それに合わせて時間を奪われ、じっくりと考えることができなくなったり、人に頼ること心が弱くなったり、自立することが難しくなったりします。

このように、ゆがんだ状態の症状は、今のところ精神医学でも「ケータイ依存症」という名前で正式に病気として認められていません。具体的な症状は次のようなものになります。

ケータイ依存症の主な症状

①攻撃的症狀

メールが来るとはイライラして怒りがわくという症状。ここでのイライラを相手にぶつけてしまう、相手を傷つけることになり可能性もある。

②うつ病の症状

中絶的なメールを打ち続けていることによって、うつのような症状。

③不安定な症状

ケータイを片手たて、電波が圏外だったり、充電が切れていたりするときに不安になる症状。ひどい場合は、何事も手につかなくなることもある。

中高生のためのケータ・スノボハンドブック

2013年9月28日 初版発行
2013年4月10日 第2版発行

監 修 者 今津孝次郎
編 者 委 金城学院中学校 高等学校
編 者 委 安部実行
発 行 所 学芸出版株式会社

〒101-0021
東京都千代田区有明2-2-3
TEL 03-5324-4710
FAX 03-5324-4711
HPアドレス <http://www.gakyo.co.jp>


編集協力
表紙・本文デザイン 細川 理恵
印刷・装幀 電報印刷株式会社

©KINYO GAKUEN JUNIOR HIGH SCHOOL, SENIOR HIGH SCHOOL, 2013. Printed in Japan

第1・第2版にはお礼申し上げます。
ISBN 978-4-7619-1999-3 C3037

参考)他の盗用の例

いよいよ来年に迫った東京オリンピック。平成 27 年に行われたエンブレムを巡る問題も、他のエンブレムの「盗用」を疑われた。近年、「盗用」が後を絶たない背景には、パソコンの普及とインターネットの発達による (16)) や簡単に情報を手でできる点がある。



The image shows two logos side-by-side. On the left is the Tokyo 2020 Olympic logo, which consists of a stylized 'T' with a red dot and the text 'TOKYO 2020' below it. On the right is the Theatre logo, which consists of a stylized 'T' inside a circle with the word 'THÉÂTRE' below it.

いよいよ来年に迫った東京オリンピック。平成 27 年に行われたエンブレムを巡る問題も、他のエンブレムの「盗用」を疑われた。近年、「盗用」が後を絶たない背景には、パソコンの普及とインターネットの発達による (16)) や簡単に情報入手できる点がある。

- 6 -

⑤引用のルール…根拠法:著作権法第 32 条

- 必然性があり、主従関係が明白
本当に引用する必要があるのか？
メインは自分の創作部分になっているか？
- ⑪) を明示する
引用元のメディアによって、最低限明記する必要がある項目が異なるので注意
例 テキスト P.28～29 → 文献リストの項目にもなっている
- 自分の意見と引用した部分を明確に ⑫) する
かぎ括弧や字体を変えるなど、どこが引用部分かはっきりさせる
例 テキスト P.26～27
- 直接引用の場合、⑬) 改変しない
間接引用の場合、引用元の文章の内容は変えてはいけない(簡潔に必要な部分を要約し、付け足しはしない)
例 テキスト P.26～27
- ⑭) や ⑮) のリストを提示する
引用文献: 引用をした資料
参考文献: 引用はしなかったが、その論文や計画書を作成するために参考とした資料
他者が見たときに元の資料を見られるように、また先行研究をされている方への敬意を表すために書き記す
(注) インターネットの場合、「いつまでも掲載されていない」ことや「アクセス日によっては、情報が更新されている場合がある」ことから、「アクセス日」を記入する
例 テキスト P.28～29

[illegible]

課題研究方法論 (2)

★ 探究活動(研究)のスタートに立ってみよう

今回の学習

- 探究活動のスタートである「研究テーマの設定」をし、「テーマを掘り下げる」ための手順及びポイントを理解しよう。
- 1 月からの探究の授業の流れを把握しよう。

1 研究テーマの設定のために

これから始まる「探究活動」においてとても重要、そして決定するまでに時間がかかるのが、「研究するテーマを何にするか」である。「社会・学術の課題」から「研究テーマ」を見つけ出すのですが、そのためのポイントや視点を見てみよう。

《ポイント》

いろいろな物事に対して (①)) をもつこと



身のまわりで起こっていることや、インターネット・テレビ・雑誌や書籍などから得られる情報、先輩たちの研究レポートなどから興味をもつことも多い。興味を持ったものから研究テーマを見つけるためには、そのことに関する知識を深める必要がある。そのために、まず大切なことは (①) をもつことである。「本当にそうなのか?」「なぜそうなのか?」「もう少し詳しく知りたい」というような疑問をもちながら、身のまわりの事象や情報に触れ、学習し、知識を深めてみよう。次の (a)(b) は、疑問をもついくつかの方法である。

(a) これまでに教科で学習した内容を使って、身のまわりのものを見てみる

例 「身長が高ければ高いほど、靴のサイズも大きい」ということが気になった

→ (どのように調べたらよいのか、探究方法を考えてみよう)

(b) 入ってくる情報を批判的にみる

「本当にそうなのか?」「なぜそうなのか?」といった視点で物事を見てみる

例 「大学入学共通テストで国語と数学の記述問題をなくすかどうか」というニュース

→ (このニュースに対する疑問は?)

- 8 -

例 友達何人かに、カップパのイメージを聞いてみた。すると、共通する特徴が出てくる

→ (なぜ共通する特徴が出てくるのか、考えてみよう)

以下、どのような視点でものごとを見るか、**「先人の研究」**がどのような視点でされているのか知ることで見てくれることがあるだろう。ここでは、いくつかの例を挙げてみる。

《視点1》どのような課題・研究テーマがあるのかを知る (テキスト P.32~33)

「先人の研究」を参考にする方法のひとつとして、**現在どのような課題や研究テーマで研究が進められているかに注目**する方法がある。テキスト P.32~33 には、国連や文部科学省などの取り組み一覧が掲載されている。そのうち、国連の取り組みについては、右図の 2015 年 9 月の国連サミットで採択された「持続可能な開発目標 (SDGs)」の 17 の国際目標がある。この 17 の目標は、「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のためのものである (興味がある人は、次の動画を見てみるとよい)。

解説動画: 外務省, 「【外務省×SDGs】どれから始める? 未来のために」
https://www.youtube.com/watch?v=w23foLazv_kg



参考: 外務省, 「『持続可能な開発目標 (SDGs) について」
https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/pdf/about_sdgs_summary.pdf
アクセス日 2019/12/12



《視点2》学術分野を知る (テキスト P.34, 144~145)

「先人の研究」を参考にする方法のひとつとして、大学などの研究機関で使われている「**学術分野**」に注目する方法がある (高校で「数学」や「公民」など、その分野の名前がつけられているが、大学に入るとさらに細分化されている)。テキスト P.34 の表 1 には、学術分野の大まかな分類が示されているので、一度見てみよう。

研究を進めながら、より専門的な知識や技能を学ぶ必要がある場合、学術書や学術論文を用いることがある。これらの書籍は、学術分野で分類されているものが多く、公立図書館や大学図書館でみることができる。また、インターネット上の検索サイトで検索したり、学術論文を調べするための「Google Scholar」(<https://scholar.google.co.jp/>) や「CiNii (サイニイ)」(<https://ci.nii.ac.jp/>) などを活用したりすることもできる (詳細はテキスト P.144~145)。



- 9 -

2 研究テーマを深めるために

研究テーマが設定できたら、次はその中から具体的にどのようなことに取り組むのか、その問い (=②)) をたてる段階に進む。そのためには、まず「先人の研究」や書籍などを調べて知識を深める必要がある。ここでは、「知識を深める方法」について例を挙げてみる。

(1) 先人の研究や書籍から「キーワード」を抜き出そう (テキスト P.42~43)

- ◎ 「キーワード」とは…… その文章を (③)) する際にカギとなる言葉
- ◎ 「キーワード」を抜き出すポイント
 - (a) 記事における (④)) な語句
 - (b) 内容を (⑤)) するのに必要な語句
 - (c) (⑥)) が分からない語句

注意 「マジックワード」… 聞こえはよいが、(⑦)) ので、具体的に何を意味するか分からない言葉。また、いろいろな解釈ができるため、共通の解釈になるよう言葉への言い換え (=リフレーズ) が必要な言葉。

例 テキスト P.19 でいう「安全」とは…? P.43 でいう「貧困」とは…?

(2) 「キーワード」への理解を深めよう (テキスト P.44~45)

- ◎ 「キーワード」の理解を深めるためのポイント

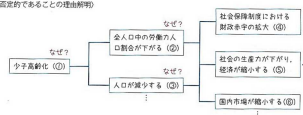
- (a) 「キーワード」の意味・定義をはっきりとさせる (テキスト P.44)
 - ・ 意味や定義が明確 → 辞書やインターネットで検索し、まとめる
 - ・ 意味や定義が不明確 → (⑧)) などを参考に、自分自身で仮に定義

はっきりさせたものは、右表のように一つ一つまとめておこう (著作権のことも考え、出典を必ずメモしておく)

キーワード	仮定義
キーワードの正しい読み	
キーワードの意味・定義	
関連する結果	

- (b) 「キーワード」が社会でどのように解釈されているか考える (テキスト P.45)
 - ・ 社会において (⑨)) , (⑩)) のどちらにとらえられているかを考える
 - ・ 「なぜ (⑨)) か?」「なぜ (⑩)) か?」の 2 種類のロジックツリー (例: 右図) でまとめると、より深められる (できる限り 2 種類つくる)

ポイント その課題の研究を改善/放置すると、何年後、何がどうなるのかを意識しよう



3 学期からの「ミニ探究活動」に向けて、今後ゼミの担当の先生から先行研究等を見てくる指示が出てくるだろう。その際には、ここまでの学習を踏まえて知識を深める学習を自主的にしてほしい。